

VOL.22

竜巻について調べよう！

2014.2 作成

○竜巻とは…？

局地的に起こる激しい空気の渦巻の力により、海水・砂・人畜・家・船などが巻き上げられる現象。つむじかぜ。

(三省堂『新明解国語辞典 第五版』[1997]より)

○概要を調べる

・Y200 or 03/R 『総合百科事典ポプラディア 6』ポプラ社 [2002]

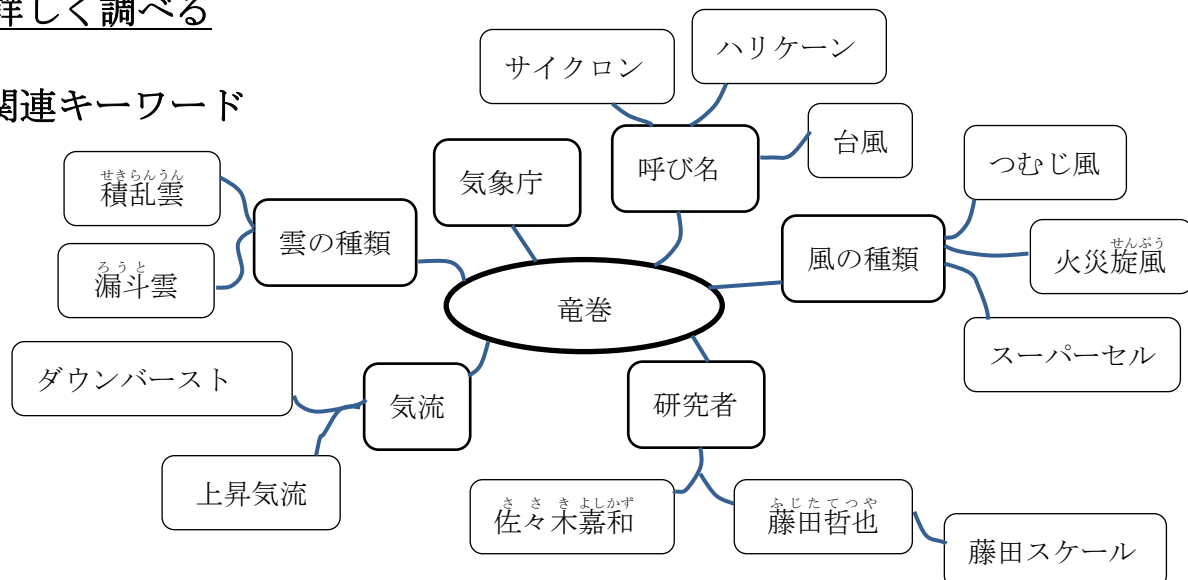
→277 頁に竜巻の項あり (カラー写真付き)。概要が簡潔にまとめられている。同巻 232・233 頁の「台風」の項や 8 巻 185 頁の「ハリケーン」の項と比べてみても面白い。

・Y200 or R031 『日本大百科全書 14』小学館 [1986]

→781 頁に竜巻の項あり。竜巻のメカニズムの説明や、他の気象現象との違い、竜巻に関する民俗学的な話などが書かれている。

○詳しく調べる

▶関連キーワード



▶児童・YAコーナーで探す

【 45-1 天気・気象 】【 Y244 天文・地学 】

▶日本十進分類法 (一般書) で探す

【 451 気象学 】【 451. 5 竜巻 】

▶例えこんな資料 *網掛けは児童コーナーの資料

・45-1 『お天気博士になろう！ 4 台風とたうまきの大研究』

日本気象協会／ポプラ社 [2013]

→38頁から竜巻の項。竜巻の起こる仕組みや研究の歴史などが簡潔に書かれている。絵や写真がカラーで見やすく、2013年のつくば市の竜巻被害のことも載っている。

・45-1 『台風のついせき竜巻のつきゅう』 かこさとし／小峰書店 [2001]

→18頁からが竜巻の項。台風と竜巻の違い、観測方法、威力の大きさ、遭遇したときの対応策など、他の児童書に比べても詳しい説明がされている。著者は絵本作家なので、文章も読みやすく引き込まれるように書かれており、面白い。

・45-1 orY244 『ビジュアル博物館 8 1 台風と竜巻』

ジャック・シャロナー 平沼洋司／同朋社 [2000]

→20～23頁が竜巻の項。全体的に異常気象について述べられているので、台風やエルニーニョ現象などのほかの異常気象と比べることもできる。

・Y244 『天気ハカセになろう』 布施英利／筑摩書房 [2009]

→81～103頁までが竜巻の項。竜巻が起こる仕組みの解説だけでなく、身近にあるものでの簡単な実験で小さな竜巻を作る方法などを紹介している。白黒だが写真や図もある。

○図書以外の資料

◎インターネット情報

・気象庁 竜巻等の突風データベース

(<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/tornado/index.html>)

[最終確認日：2014.2.13]

→気象庁のデータベース。派生件数などの情報や、「気象等の知識」のところからは過去の事例や藤田スケールについての説明が載っている。

・たつまき博士の研究室 (<http://fujitascale.net/>) [最終更新日：2014.1.24]

→竜巻研究で有名な藤田哲也氏の研究の成果などを紹介しているサイト。内容はやや専門的だが、絵も多く学生にもわかるように説明しようとしている。

○関連団体

・気象科学館 (東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁 1階 03-3212-8341)

→気象庁の1階にある。気象業務の紹介や災害からの身の守り方などを、映像や展示などで紹介している施設。開館時間は10時～16時。

○プラス・ワン！

・507.1 『ニッポン天才伝』 上山明博／朝日新聞社 [2007]

・451.5 『竜巻の謎に挑む』 WNI 気象文化創造センター／IDP出版 [2013]

・L7 『ツイスター』 マイケル・クライトン アン・マリー・マーティン／早川書房 [1996]